はじめに



本市は、市域の約半分の面積を森林が占めており、一級河川である大野川、大分川が中央部分を南北に貫流しながら別府湾に注いでいます。佐賀関半島とその周辺は豊後水道に面し、天然の良港が点在するリアス式海岸となっており、景観は秀逸で日豊海岸国定公園に指定されています。こうした豊かな自然と都市が共存する優れた環境を、次世代に引き継いでいくことが私たちの役割です。

近年、温室効果ガスの増加による地球温暖化が進み、気候変動が原因と考えられる猛暑や集中豪雨といった自然災害が激甚化しております。さらに、プラスチックゴミの流出による海洋汚染、生物多様性の危機など、私たちは多岐にわたる環境課題に直面しています。

本市では、2050 年カーボンニュートラルに向けた取組をはじめ、環境保全や循環型社会の形成に向けた各種施策を展開し、目指す環境像「自然と共生する　持続可能な環境都市　おおいた」の達成に向けて、市民や市民団体、事業者の皆様と連携しながら、大分市環境基本計画に基づく取組を推進しています。

また、2026（令和 8）年 2 月には、国の脱炭素先行地域に「平時・有事における地域医療の継続性の向上」をテーマに掲げた本市の提案が選定されました。医療分野を起点とした脱炭素の取り組みを地域全体へ広げることで、市民の皆様の健康と暮らしを守りながら、持続可能な脱炭素社会の実現を目指してまいります。

この度「令和 8 年版環境白書」として、2025（令和 7）年度における本市の環境の現状と取組の実施状況をとりまとめました。本書が環境課題に対する理解と関心を深める契機となり、市民や事業者の皆様が環境保全活動に取り組む際の一助となれば幸いです。

2026（令和 8）年 10 月　　大分市長　足立　信也

環境保全宣言決議

さわやかな大気、清らかな水、豊かな緑など、自然は生けとし生けるものの母胎であり、人間と動植物に生存基盤を与えるのみならず、地球に住むものに調和をもたらすものである。

しかし、大気汚染、水の汚濁、緑の枯渇など自然環境の破壊は、今や地域から地球規模に拡大し、人間の生存基盤が危うくなりかねない事態を迎えている。

我々は、自然環境がもたらす恵みと資源を守り育て、人間の英知の証として、自然との共生のもとに、調和のとれた人間環境をつくりあげていかなければならない。

そのため、健全な自然環境が、人間の営みと不可分なものであることを深く認識し、これまでの資源・エネルギー消費社会を見直し、次世代はもとより後世に禍根を残さない、リサイクル社会の形成をめざすものである。

よって我々は、地球の一市民として、住民、企業、自治体が一体となり、地球環境の保全と環境にやさしい地域づくりに取り組むことを宣言する。

以上、決議する。

平成 4 年 12 月 21 日　　大 分 市 議 会

目次

第１部　大分市の概況と環境行政

第１章　大分市の概況

大分市の概況 …… 6

第２章　大分市の環境行政

第１節　総合的な環境保全 …… 8

第２節　総合的な公害防止 …… 10

第２部　大分市の目指す環境像の達成に向けた取組

第１章　豊かな自然　多様な生物と共にいきるまち（自然環境）

第１節　緑・水環境など豊かな自然を守ります …… 16

第２節　生物の多様性を守ります …… 18

第３節　自然環境の保全につながる取組を推進します …… 20

第２章　おおいたらしい風景を守り活かすまち（快適環境）

第１節　多様な景観の形成を推進します …… 26

第２節　歴史・文化を守り、活かします …… 32

第３章　健康な生活を確保し安心して暮らせるまち（生活環境）

第１節　大気環境を守ります …… 36

第２節　水・土壌環境を守ります …… 47

第４章　循環型社会の実現にみんなで取り組むまち（資源循環）

第１節　４Ｒに取り組みます …… 60

第２節　ごみの適正処理・資源循環を推進します …… 67

第５章　ゼロカーボンシティを実現するまち（地球環境）

第１節　気候変動の緩和策に取り組みます …… 72

第２節　気候変動の適応策に取り組みます …… 80

第３節　事業者等と連携した取組を推進します …… 82

第６章　みんなで環境保全に取り組むまち（環境教育・連携）

第１節　環境教育・環境学習に取り組みます …… 86

第２節　市民・事業者・ＮＰＯ等と連携した取組を推進します …… 93

（巻末）用語の解説 …… 95